(19) **日本国特許庁(JP)**

(12) 特 許 公 報(B2)

(11)特許番号

特許第5374419号 (P5374419)

(45) 発行日 平成25年12月25日(2013.12.25)

(24) 登録日 平成25年9月27日(2013.9.27)

(51) Int. CL.

B 2 6 B 1/08 (2006.01)

B 2 6 B 1/08

FL

請求項の数 1 (全4頁)

(21) 出願番号 特願2010-47083 (P2010-47083) (22) 出願日 平成22年2月15日 (2010.2.15) (65) 公開番号 特開2011-161193 (P2011-161193A) (43) 公開日 平成23年8月25日 (2011.8.25) 審査請求日 平成24年5月7日 (2012.5.7)

早期審査対象出願

(73)特許権者 510059181

前川 康宏

Α

東京都板橋区大和町21番16号

|(74)代理人 100113930

弁理士 鮫島 正洋

(74)代理人 230115200

弁護士 幸谷 泰造

(72) 発明者 前川 康宏

東京都板橋区大和町21番16号

審査官 橋本 卓行

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】シートカッター

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の刃と、

第2の刃と、

前記第1の刃と前記第2の刃を設けた本体と、

前記本体と可動的に接続されたガイド板とを有し、

前記本体が前記ガイド板に対して動くことにより前記ガイド板から前記<u>第1の</u>刃<u>または前</u>記第2の刃が出る

ことを特徴とするカッター。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

[0001]

この発明は主に床材のノンスリップシートなどの凹凸を利用して、シートを切断する道 具である。

【技術背景】

[0002]

従来、直定規とカッターナイフを使用して、シートを切断していた。

【先行技術文献】

[0003]

【発明概要】

10

【発明が解決しようとする課題】

[0004]

従来の欠点は、直定規とカッターナイフでノンスリップシートなどの凹凸に沿って、真っすぐ切断する際、光の向きや照度により見づらく、きれいに切断しにくかった。

本発明は以上のような欠点をなくすために作られた作品である。

【課題を解決するための手段】

[0005]

本体(1)の中に、カッターナイフの刃(2)を設け、シャフト(3)の通ったガイド板(4)を設ける。

本発明は、以上の構成によりなるシートカッターである。

【発明の効果】

[0006]

このシートカッターはノンスリップシートなどの表面の凹凸に、ガイド板(4)を合わせ、シャフト(3)を軸に本体を傾けるだけで、設けてあるカッターナイフの刃(2)が出てくる。後はノンスリップシートなどの凹凸に沿わせ滑らせるだけで、光の向きや照度に左右される事なく、簡単できれい、かつ迅速にノンスリップシートなどを切断できる。

【図面の簡単な説明】

[0007]

【図1】 本発明の斜視図である。

【図2】 本発明の分解斜視図である。

【図3】 本発明の断面図である。

【発明を実施するための形態】

[0008]

以下、本発明を実施するための形態について説明する。

本体 (1) の中にカッターナイフの刃 (2) を設け、シャフト (3) を軸にスイングする ガイド板 (4) を設ける。

本発明は以上のような構造である。

これを使用する時は、ガイド板(4)をノンスリップシートなどの表面の凹凸に合わせ 、シャフト(3)を軸にして本体(1)を傾けカッターナイフの刃(2)を出す。

後は凹凸に沿わせて滑らせ、ノンスリップシートなどを切断する。

その他の応用例として、壁紙の施工時、入り隅や枠の凹凸に沿わせ、後は同様にシートカッターを滑らせる事により、壁紙の余分な部分を、地ベラや定規を使用せず切り取る。

【符号の説明】

[0009]

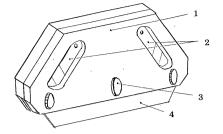
- 1 本体
- 2 カッターナイフの刃
- 3 シャフト
- 4 ガイド板

20

10

30

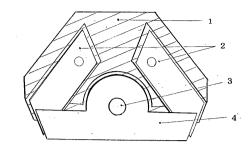
【図1】



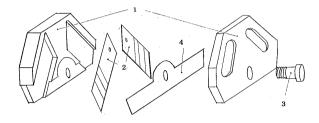
【図2】



【図3】



1本体、 2カッターナイフの刃、 3シャフト、 4ガイド版



フロントページの続き

(56)参考文献 実開昭63-031989(JP,U)

特開2005-287899(JP,A)

実開平01-121567(JP,U)

実開平06-057606(JP,U)

特開2010-131282(JP,A)

特開平11-333792(JP,A)

実開昭64-8378 (JP,U)

(58)調査した分野(Int.CI., DB名)

B 2 6 B 1 / 0 0 - 7 / 0 0